

施策 9 文化芸術の振興

施策の目的

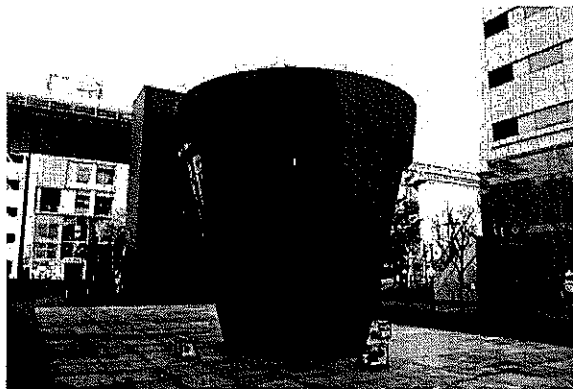
- 文化芸術情報を効果的に発信し、文化芸術に触れ楽しむ場や機会を充実させます。
- 文化芸術活動を支援し、文化芸術が息づくまちを実現します。
- 文化財を適切に保存、保護し、次世代に引き継ぎます。

これまでの主な取組

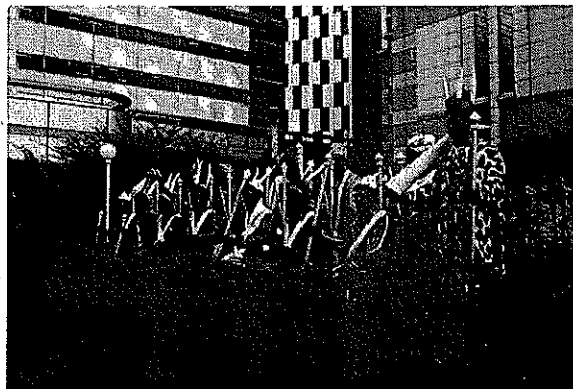
- 市民や企業等による文化芸術のまちづくり協議会を設置し、文化芸術を支援しました。
- 公益財団法人立川市地域文化振興財団を通じて、ステージ事業やワークショップ等さまざまな文化振興事業を行いました。
- ファール立川アートや音楽の鑑賞教室等を実施し、子どもたちが文化芸術に触れる機会を提供しました。
- 国立音楽大学と協定を締結し、文化芸術に関する事業を通じて、地域の文化振興に寄与しました。
- たちかわ楽市や立川よいと祭りを支援し、まちのにぎわいにつなげました。
- 子ども未来センターの開設、たましん RISURU ホール(市民会館)のリニューアルオープンを通じて文化拠点の形成を図りました。
- 郷土に対する認識と理解を深めるために、講座等を開催し意識啓発に努めました。
- 重要文化財の指定を行い、市民の財産として保存し、継承に努めました。
- 指定文化財を適切に保存・保護するため、文化財所有者等に支援を行いました。

現状と課題

- 市民主体の文化芸術活動をまちの活性化につなげ、シティプロモーションにも生かしていくことが必要です。
- 子ども未来センターやたましん RISURU ホール(市民会館)など、文化施設の有効活用が求められています。
- 文化財の経年劣化に対応した保存事業の継続や、所有者の相続等に伴う維持管理が課題となっています。
- 「立川市史」は刊行後 45 年余りが経過しており、まちの変遷や学術的な発見などの記録を更新し、情報提供に努める必要があります。

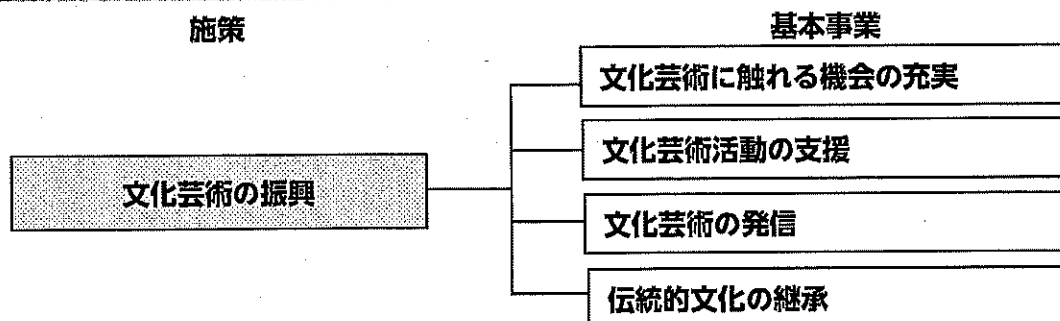


ファール立川アート作品
【ジャン＝ピエール・レイノー作
「オープン・カフェテラス」】



ファール立川アート作品
【サンデー・ジャック・アクパン作
「オブジェ(見知らぬ人)」】

施策の体系



施策の基本方針

文化芸術に触れる機会の充実

- たましん RISURU ホール(市民会館)やアイムホール、地域学習館等においてコンサート等を開催し、文化芸術に身近に触れることのできる機会を提供します。
- 「まち全体が美術館」構想を継続し、アートを身近に感じられるまちをつくります。
- アート鑑賞やワークショップにより、子どもの感性を育てます。

文化芸術活動の支援

- 立川いったい音楽まつり¹やたちかわ楽市等のイベントを通じて、文化芸術活動の充実を図ります。
- 公益財団法人立川市地域文化振興財団と連携して、地域での文化芸術活動を支援します。
- 立川文化芸術のまちづくり協議会を通じて、文化芸術の育つ環境づくりを進めます。

文化芸術の発信

- ファール立川アートを維持保全するとともに、広く発信します。
- シティプロモーションの一環として、地域の特性に応じた特色ある文化や市民の文化芸術活動を発信し、広域的な交流を推進します。

伝統的文化の継承

- 文化財を適切に保存し、保護します。また、維持管理に対する助言や支援を行い、次世代に継承します。
- 教育機関等との連携により、子どもたちが郷土の伝統を学ぶ機会を確保し、伝統文化の継承を図ります。
- 本市の歴史的変遷を明らかにし、学術的な発見や成果を体系的に整理するために、新たな立川市史の編さんを進めます。

¹ 立川いったい音楽まつり

市内の広場・店舗等の協力を得て、店頭等で一斉ライブを行うことで、まち一帯(いったい)に音楽が溢れ、まち全体がにぎわい、そして出演者・観客が一体(いったい)となってつくりあげていくイベント。平成24年5月に第1回が開催された。

成果指標

成果指標	成果指標の考え方	平成 25 年度	平成 31 年度
日頃から文化芸術に触れる機会があると思う市民の割合	文化芸術に触れる市民が増加することで施策の成果向上につながる。	38.4%	40.0%
ファーレ立川アートツアー参加者数	文化芸術活動の継続性を把握する指標として設定し、参加者が増加することで施策の成果向上につながる。	1,811 人	2,000 人
歴史民俗資料館収集資料点数	歴史や文化を伝える貴重な文化財を適切に保存・保護し、収集資料が増加することで施策の成果向上につながる。	13,119 点	13,700 点

役割分担

市民(地域・団体・事業所)の役割

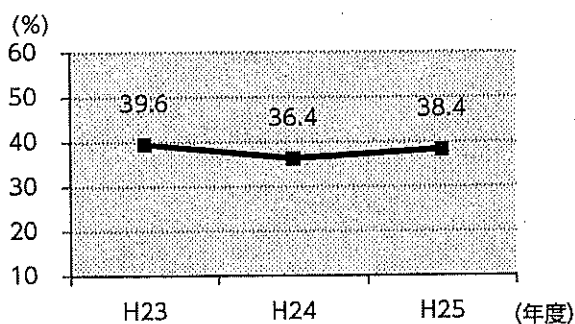
- 文化芸術活動に積極的に参加します。
- 文化芸術に触れ、心豊かに生活します。
- 地域の文化や文化財に関心を持ち、その振興に努めます。
- 伝統的文化を大切に保存し、守っていく意識を継承します。

行政の役割

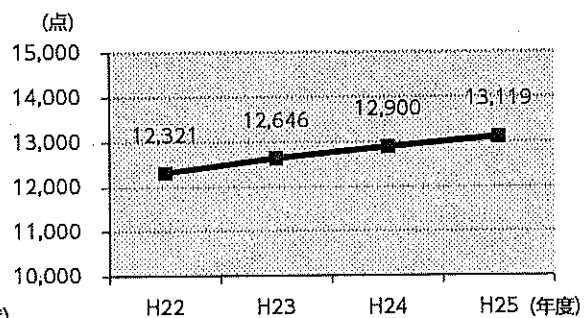
- 文化芸術に触れる場や機会を確保します。
- 地域の文化芸術活動を支援します。
- 文化芸術をまちの活性化につなげ、情報発信に努めます。
- 文化財を適切に保存、保護します。また、次世代に継承します。

関連する個別計画等

- 立川市第3次文化振興計画



図：日ごろから文化芸術に触れる機会があると思う市民の割合
資料：立川市市民満足度調査



図：歴史民俗資料館収集資料点数
資料：生涯学習推進センター

